

(第1-2号様式)

奈良県知事 様

特別管理産業廃棄物処理計画書

提出者 住所 奈良県桜井市大字阿部323番地
社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会中和病院
氏名 院長 中島祥介
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
(公印省略)
電話番号 0744-43-5001(代)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項(奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5)の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので提出します。

事業場の名称	社会福祉法人 ^{恩賜} 財団 済生会中和病院
事業場の所在地	〒633-0054 奈良県桜井市大字阿部323番地
計画期間	令和 5 年4月1日～令和 5 年3月31日

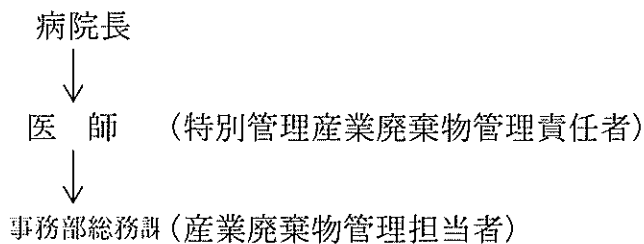
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	324床(許可病床数)
③従業員数	607名(常勤、非常勤) 令和5年6月1日 現在
④産業廃棄物の一連の処理の工程	感染性廃棄物→収集運搬→中間処理(焼却)→最終処分(埋立) ※ 収集運搬から最終処分まですべて委託

(日本工業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物(産業廃棄物)の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物(産業廃棄物)の排出の抑制に関する事項

①現状	《前年度(令和 4年度)実績》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1 感染性廃棄物	2 油水
	排出量	208.0t	0.096t
	特別管理産業廃棄物の種類	3	4
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物容器(20Lプラスチック製、40Lダンボール)に針等を安全範囲内で少しでも多く入れることにより、個数(容器)の削減に努める。 			
②計画	《目標》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1 感染性廃棄物	2 油水
	排出量	210.0t	0.2t
	特別管理産業廃棄物の種類	3	4
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の活動を継続する 			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙のとおり、感染性廃棄物は容器に入れ他の廃棄物と区別し保管している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の活動を継続する

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	《前年度(年度)実績》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量		t
	特別管理産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	《目標》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量		t
	特別管理産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量		t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	《前年度(年度)実績》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	《目標》		
	特別管理産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量		t

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	《前年度(年度)実績》		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
②計画	《目標》		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	《前年度(令和4年度)実施》		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	油水
	全処理委託量	1 208.0t	0.096t
	優良認定処理業者への 処理委託量	208.0t	0.096t
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	産業廃棄物の種類	3	4
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(これまでに実施した取組)		
・処理委託(収集費、運搬費、処分費、容器代)の価格の交渉 ・当院職員が運搬業者にて処理場の視察を行っています			

	《目標》	
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物 油水
	全処理委託量	210.0t 0.2t
	優良認定処理業者への 処理委託量	210.0t 0.2t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) 職員及び当該業務委託先の従業員に対して、作業の安全管理に注意を払うことは勿論、感染防止対策及び労働安全衛生の管理に徹底して努める 又、毎年同様、病院内における感染事故防止を目標に努める。	
電子情報処理組織の使用に関する事項	《前年度(令和3年度)実績》 特別管理産業廃棄物 排出量	87.7t
	(今後実施する予定の取組等)	
※事務処理欄		

(別紙)

※それぞれの欄で、記入欄の少ない等の理由で記入できなかった内容を記入

現状

①産業廃棄物(感染性廃棄物)

○ 40L・ダンボール

血液等が付着したもの、イソジンが付着したもの

手袋、シャーレ、脱脂綿、ガーゼ、ドレーン、カテーテルチップ

チューブ類、臓器、組織、ウロガード、バルンカテーテル等

感染患者から出たおむつや付属物等

○ 20L・40Lプラスチック

血液等の付着した鋭利なもの

メスの刃、注射針、注射器、翼付針、点滴セット(針)

アンプル、バイアル

②一般廃棄物

○ 白色のビニール袋(可燃性廃棄物)

事業系廃棄物

○ 青色のビニール袋(不燃性廃棄物)

スチール缶、アルミ缶、ビン、ペットボトル

○ ダンボール

○ 黄色のビニール袋

プラスチック、発砲スチーロール